



おぐら倉

校訓
自主
創造
協力



令和4年5月18日(水)発行
校長 栗原博巳
北九州市八幡東区尾倉三丁目10番1号
HP: www.kita9.ed.jp/ogura-j/

＜学校教育目標＞

豊かな心を持ち、健やかでたくましく行動する生徒の育成～みんなで考え、みんなで取り組み、みんなでつくる尾倉中学校～

＜目指す生徒像＞

- ① 感性豊かで、意欲的、主体的に学習する生徒
 - ② 健康で明るく、思いやりのある生徒
 - ③ 礼儀正しく、奉仕の精神に満ちた生徒
- ◇ 元気のいい挨拶・礼儀・身なり・学習規律と集団生活における規律とマナー

最高の3日間！～修学旅行を終えて③～

～「元気」「笑顔」というお土産を持って帰ってきました～

修学旅行期間中は、保護者の皆様もお子様の健康や天気等心配されたことと思います。尾倉中学校では、3日間の様子を3年生の保護者の皆様に「いっせいメール」で配信しました。ここでは、その内容をお知らせします。



○ 3年生保護者様（修学旅行1日目）

子どもたちが待ちに待った修学旅行。雨の降る中でしたが、八幡駅では笑顔で元気な姿が見られました。予定通り、小倉駅で出発式を行った後、新幹線に乗車(練習通りのスムーズな乗車でした)。12時ごろに新大阪駅に到着。カップヌードルミュージアムでは、製造工程を見学した後、「マイカップヌードル」を作成しました。それぞれがお気に入りの具を入れたり、パッケージを作ったりして、お土産第1号が完成しました。

次に大阪城の見学に行きました。あいにくのお天気でしたが、壮大な建築物に感激し、先人の技術の高さや細かさに感銘を受けました。少し疲れは見えるものの、みんな元気に17時ごろに本日の宿「和鹿彩別邸」に到着。この後は夕食を食べ、ナイトハイクの予定です(お天気次第では、ホテルで過ごします)。明日は奈良や京都で、歴史を感じる体験ができると思います。

明日もホテル到着後に様子をお伝えします。



○ 3年生保護者様（修学旅行2日目）

今日は、奈良・京都の歴史的建造物や景観を散策する日となりました。午前中は曇り空の下、東大寺を参拝。大仏を目の前にし、先人の偉大さを再確認しました。また、奈良公園では新緑の若草山を見ながら、鹿に追いかけてながらも楽しい一時を過ごしました。

午後からは京都に移動。北野天満宮では、それぞれの夢や目標に向かって合格祈願を行いました。清水寺では舞台の高さに驚愕し、「釘も使わず、どのように作ったのだろう」と興味津々でした。

そして、先ほど今日の宿「三井ガーデンホテル京都四条」に到着。午後からはあいにくの天気でしたが、たくさん思い出がそれぞれの心に刻まれたことと思います。この後はホテルでゆっくりと過ごします。修学旅行の醍醐味である「友達との語り」の時間になるのではないのでしょうか。

明日は15時30分ごろ、到着時刻の確認も含めて配信します。



○ 3年生保護者様（修学旅行3日目）

いよいよ修学旅行も最終日となりました。今日の京都は曇り空。風が強かったものの雨は上がり、京都の風情を楽しむ一日となりました。

まずは、朝の金閣寺。静寂の中に金色の仏閣が見えてくると、子どもたちは室町時代に建てられた絢爛豪華な建造物を食い入るように見ていました。

その後、嵐山に移動。桂川と渡月橋の調和美に浸りながら、最後のお買い物を楽しみました。カバンの中には、お土産と思い出話が詰まっていることでしょう。

13時23分に予定の新幹線に乗車し、北九州への帰路についています。八幡駅到着は16時37分で、解散式の後、17時解散を予定しています。少し疲れて帰ってくるかと思しますので、週末の体調管理をよろしく願いいたします。

なお、16日(月)は本日の代休のため、お休みです。火曜日、元気に登校してくることを待っています。

そもそも修学旅行の意義とは何でしょうか。学習指導要領では、まず、学校行事の目標として、「学校行事を通して、望ましい人間関係を形成し、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養い、協力してよりよい学校生活を築こうとする自主的、実践的な態度を育てるとあります。さらに、内容(4) 旅行・集団宿泊的行事として、「平素と異なる生活環境にあって、見聞を広め、自然や文化などに親しむとともに、集団生活の在り方や公衆道徳などについての望ましい体験を積むことができるような活動を行うこと」とあります。

コロナ禍の修学旅行の実施については、文部科学省として以下のように述べています。「修学旅行は学習指導要領に定める特別活動の中の学校行事に位置付けられ、子供たちにとってかけがえない貴重な思い出となる有意義な教育活動であるため、その教育的意義や児童生徒の心情等を考慮し、適切な感染防止策を十分講じた上で、その実施について特段の配慮をお願いしたいと考えています。特に、令和2年度に実施予定であったものの実施できなかった学校においては、改めて実施に向けた御検討をお願いしたいと考えています」